

交通規制のお知らせ

本紙11ページでお知らせした『北海道中学校体育大会クロスカントリースキー』に伴い、以下の日時・場所で道路閉鎖が行われるのでお知らせします。
詳細は以下の通りです。

記

平成24年1月13日～15日
8時00分～12時00分
旭ヶ丘公園通り(スキー場前)

問合せ先
北海道中学校スキー大会
クロスカントリー競技事務局担当
☎22-3232

あの時代 この時代

その31 『ご当地ソング』 昭和30年代～50年代



読書の機会 もっと増やそう



倶知安青年会議所からは16日、絵本館の図書購入のため、水口理事長ら役員の皆様が町教育委員会を訪れ、小野寺満教育長に図書券を手渡ししました。45年間続けられている事業。絵本館には「J.C.文庫」が置かれ、現在698冊が有効に活用されています。



公民館・社会教育課 ☎22-4151
絵本館 ☎22-0055
総合体育館 ☎22-2288
学校教育課 ☎56-8018

絵本館おはなし会 こびとの森

1月28日(土) 11時～

- ★大型絵本「えらい えらい」
- ★パネルシアター「おばあさんのすーぱー」
- ★OHP「十二支のはじまり」

ふる探訪 さと 346回

倶知安町におけるご当地ソングの始まりは、昭和10年に今の観光協会にあたる後志保勝会が募集し発表された「ニセコスキー小唄」と「後志観光音頭」でした。昭和38年、ニセコ地区が国定公園に指定されたのを機に「ニセコスキー小唄」は「ニセコ観光音頭」とともにソノシート版として再びレコード化されました。昭和36年に倶知安町で初めてのレコード専属歌手渚幸子さんが東芝レコードからデビューしました。倶知安では「ニセコの月」が広く愛唱されたそうです。昭和52年には高田緑郎さんが「北海の無法松」で60歳でのレコードデビュー、昭和53年に荒木忠光さんがキングレコードから「羊蹄の女」を出しました。他にも「ワイス小唄」「ワイスホルンの恋」「夢はとぶ! ワイスホルン」「倶知安慕情樹氷の町」「ああ倶知安峠」などがあります。さて、何曲唄うことができますか?

雪による事故に注意下さい!

落雪や雪下ろしによる冬季間の雪による事故を未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。

●落氷雪・転落事故に注意

☆屋根等から張り出した雪の処理は、屋根や屋上を事前に確認し、早めに行ってください。

☆軒下を通行する時は屋根の状況を確認し、危険な場所を通らないよう心がけてください。

☆雪山や軒下など危険な場所ですともたを遊ばせないようにしましょう。

☆雪下ろしの際は、ヘルメット、命綱を着け、転落事故を防いでください。また一人で行う場合は、雪下ろしの事を誰かに伝えてから行ってください。

☆道路に雪が落ちるような建物には、雪止めを設置し、落氷雪事故防止に努めてください。

●除雪作業による事故に注意

☆道路への雪出しや路上駐車は、緊急車両の通行や除排雪作業の妨げになります。また、歩行者事故の原因にもなりますのでやめましょう。

☆作業中の除雪車は大変危険

☆作業中の除雪車は大変危険です。絶対に近づかないで下さい。

☆小型除雪機の雪詰まりを取り除く場合は、

エンジン停止してから行うなど、注意を払ってください。



図町建設課豪雪対策室

☎56-8011